

## 1. はじめに

昨年4月より本工事に着手しました「『支える、育てる、高める』未来につなぐ芸術文化の拠点」となる新文化会館改築工事は、ご近隣の皆様のご協力のもと、順調に工事を進めております。皆様に工事の状況・内容をご理解いただけるよう、『工事かわら版 第4号』を発行し報告させていただきます。ご近隣の皆様には、なにかとご不便をおかけしますが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2. この6か月（2016年12月末まで）の主な作業

### ①鉄骨工事

- ・施工期間：2016年7月上旬～2016年11月下旬
- ・詳細内容：鉄骨工事は、工場で作成した鉄骨を取り付ける工事です。最大12m程度の鉄骨を運搬するため、大型の運搬車両が1日最大5台程度、現場に出入りします。また、鉄骨と鉄骨を接合させる作業の際は、取付⇒締め付けるための工具により音が発生します。
- ・対策：入退場を行うゲート前では、警備員を配置し、ご近隣の皆様優先で誘導を行います。また、トラックの走行による騒音・振動の影響を最小限に抑えるため、交通ルールを遵守することはもとより、極力、スピードを抑えた走行を心掛けます。また、騒音の発生を最小限にするため、より速やかに作業を行うよう努めます。

### ②屋根及び樋工事

- ・施工期間：2016年8月上旬～2016年12月下旬
- ・詳細内容：屋根及び樋工事は、鉄骨を取付けた後に鋼製の床を設置し、コンクリートを打設したうえで、金属製の板（0.4mm）を貼る工事です。屋根の上での作業となるため、材料・工具等の風散防止に努めます。
- ・安全対策：急な突風等で敷地外に資材等を飛散させないよう、日々の天候に注意を払い、資材等の飛散防止を確実に実施します。

### ③外装仕上げ工事

- ・施工期間：2016年8月下旬～2016年12月下旬
- ・詳細内容：建物外壁を設置する工事です。アルミの枠に硝子を入れたカーテンウォールと金属製の板の2種類の外壁種類があり、最大1日5台程度の材料運搬のための大型車両が通行します。また、外壁の塗装工事の際は、風向きにより多少のおいが発生します。
- ・安全対策：入退場を行うゲート前では、警備員を配置し、ご近隣の皆様優先で誘導を行います。また、外壁塗装の際は、近隣の皆様が不快に感じることがないように、風向きに配慮して工事を進めます。

## 3. 現場見学会

4月29日（金・祝）に第2回現場見学会を開催しました。申し込まれた見学者の皆様に、工事の内容・進め方等を現地で説明しました。今秋も開催する予定があります。詳しくは鶴岡市広報でお知らせします。



写真1：第2回現場見学会の状況

## 4. 工事内容の紹介

今回は、今月より着手した鉄骨工事の概要についてご紹介します。

### ●鉄骨工事

#### 《工事内容》

工場で作成した鉄製の柱・梁等を①取付⇒②調整し⇒③繋ぐ工事です。

#### 《①取付》

最も重い鉄骨は、15 t程度（自家用車10台分程度）あり、現場内に設置した120 tクレーンにて揚重し、事前で作成したコンクリート躯体に取付けます。また、鉄骨の取付・調整及び鉄骨を繋ぐ工事を安全に行うため、鉄骨を取付ける前に、地面の高さで安全設備を事前に取り付ける（写真2参照）ことも必要です。

#### 《②調整》

当プロジェクトは、非常に複雑な曲面形状の屋根のため、1本として同じ形状の鉄骨はなく、取付方や取付精度調整・管理も難易度の高いものとなります。写真3は、現場西側の曲面形状の屋根鉄骨の状況ですが、複雑な形状であることがお分かりになるかと思えます。調整は、3次元測量機器等を使って1mm単位で調整していきます。

#### 《③繋ぐ》

柱・梁は、最大で約100m程度と非常に長いことから、短く分割した鉄製の柱・梁を繋ぐ必要があります。当プロジェクトでは、鉄製の板で挟み込んでボルトで締め付ける工法（ボルトジョイント工法：写真4）と、鉄同士を溶かして繋げる工法（溶接工法）の2種類を採用しております。

皆様の大切な文化会館をより良いものとするために、日々の安全・品質管理を確実にい行い工事を進めてまいります。

## 5. ホームページの紹介

鶴岡市ホームページの、鶴岡市文化会館改築工事の工事風景紹介が2016年6月24日に更新されております。工事の現況をご確認できますので、ご覧ください。



写真2：鉄骨取付前の状況  
⇒安全設備が沢山付けられている。



写真3：鉄骨取付状況（現場西側屋根の状況）  
⇒曲面形状の屋根に合せた屋根鉄骨

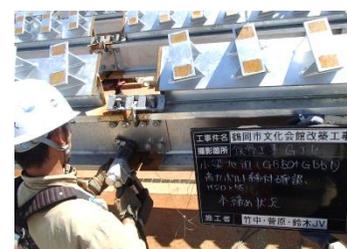


写真4：ボルトジョイント工事施工状況

今後ご近隣の皆様にご迷惑をお掛けしないよう、最大限の注意をはらい、安全に作業を行ってまいります。工事に関しまして、何かお気づきの点がございましたら、下記までご連絡頂けますよう、お願い申し上げます。

竹中工務店・菅原建設・鈴木工務店特定建設工事  
共同企業体 作業所事務所